



YANMAR

information

2022 年 3 月 23 日
ヤンマーアグリ株式会社

農業 IoT サービス「スマートアシストリモート」の 「営農 API」を提供開始



< 「スマートアシスト」ロゴ >

ヤンマーアグリ株式会社(本社:岡山県岡山市、社長:増田長盛)は、IoT サービス「スマートアシストリモート(以下「SA-R」)」から取得した農機データを他社の営農管理システムで利用できる仕組みとして、2022年4月1日(金)より「営農 API(アプリケーション・プログラミング・インターフェース)」を接続事業者向けに提供開始します。

スマート農業の普及拡大が進む中、複数のスマート農機やサービスを利用する農家から、一つのシステムで複数メーカーの農機データを管理したいというニーズが高まっています。そこで当社は、農林水産省が策定した「農業分野におけるオープン API 整備に関するガイドライン」に基づき、「SA-R」を利用中のお客さまが、「SA-R」から取得した農機のデータを他社の営農管理システムでも利用できる仕組みとして、「営農 API」を接続事業者向けに提供します。

「営農 API」を提供することで、農機データを活用した効率的な農業経営や技術継承の円滑化に貢献します。

■オープン API の利用について

対象事業者：日本国内の農業生産者向けに営農管理を目的としたシステムサービス(以下システムサービス)を提供している法人・組織。

提供条件:

- ・「営農 API」の利用事業者は情報セキュリティ基本方針を定め、情報資産をどのように内外の脅威から守るか、どのような対策を講じるかなどを具体的に示し運用していること。
- ・システムサービスのユーザーにヤンマーの「SA-R」契約者が存在していること。
- ・システムサービスのユーザーがヤンマーの「SA-R」データをシステムサービスの中で自己利用すること。

「営農 API」紹介ページ: <https://www.yanmar.com/jp/agri/support/smartassist/api.html>

<ヤンマーについて>

1912 年に大阪で創業したヤンマーは、1933 年に世界で初めてディーゼルエンジンの小型実用化に成功した産業機械メーカーです。「大地」「海」「都市」のフィールドで、産業用エンジンを軸に、アグリ、建機、マリン、エネルギーシステムなどの事業をグローバルに展開し、お客様の課題を解決するソリューションを提供しています。ヤンマーは“A SUSTAINABLE FUTURE-テクノロジーで、新しい豊かさへ。”をブランドステートメントに掲げ、次の 100 年へ向けて持続可能な社会の実現に貢献していきます。

詳しくは、ヤンマーのウェブサイト <https://www.yanmar.com/jp/about/> をご覧ください。

<注記>

記載されている内容は発表時点のものです。最新の情報とは内容が異なっている場合がありますのでご了承ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

ヤンマーアグリ株式会社 お客様相談室

TEL:06-7636-9298

【報道関係者お問い合わせ先】

ヤンマー コミュニケーション部 広報担当

E-mail: koho@yanmar.com